

すべての支部で支部総会・懇親会を開く

集まって話し合い助け合ってお互いに商売を進めよう



▲久々に集まった中3支部・会員の皆さん

今度は学習会を話弾む(中3)

中3支部は11月15日(日)、支部総会を兼ねた懇親会を開きました。

総会では「新しい支部体制で、気持ちも新たに頑張っていく」と決意し合い、3人の支部役員を選出しました(引き続き補充を進めます)。

懇親会では、久々に会った会員同士や、以前会った事のある知り合いと感動の再会をしながら和やかに進めました。



中部民商では、支部再編をめざして「すべての支部で支部総会を開こう」と取り組みました。各支部の取り組みと支部総会・懇親会を2回に分けて紹介します。



集まって話そうと会合を提起(中1)

中1支部は11月29日(日)に支部総会・懇親会を開催。工藤支部役員が「集まって、励まし合える支部にしていきたい」と挨拶しました。

横江会長も応援に駆けつけ「税金・保険料が払えず困っている人が増えています。一人で悩まず民商と一緒に解決しよう」と声をかけていきましよう」と挨拶しました。

懇親会では、久々に会った会員同士商売や生活の話に盛り上がりました。



▲和やかな雰囲気で行われた中1支部総会



▲お互いに頑張ろうと決意したススキノ支部総会

ススキノ支部は恒例の支部総会・懇親会を12月6日(日)に開き40人が参加しました。

中村支部長は「不況でいつになったら元に戻るのか、年越しできるかどうか不安という声も出ています。こうした情勢の中で、ススキノ支部は毎月の役員会、班会・レク・セミナーに取り組み多くの会員が参加する中で、仲間意識も強まってきています。力を合わせて頑張りましよう」と挨拶しました。

来賓の横江会長は「全体的に底抜けの景気悪化が続いています。暗い状況の中で、民商からの声かけが必要で、一緒に頑張らましよう」と激励、小形共産党市議候補も「政権交代はしたものの、中小業者への手厚い支

援はこれからです。皆さんと一緒に運動を進め、政権を動かすために、頑張りましよう」と挨拶しました。

内海支部役員がこの一年の支部活動の報告と財政報告を、広谷副支部長が新役員13人の提案を行い、すべての議案を拍手で承認しました。

本会からは赤木副会長、吉田・稲田・荒井各常任理事も参加し、激励しました。

ススキノに大きな民商を 支部総会&懇親会開く

仲間意識を強め、お互いに商売を続けよう



▲参加者一人ひとりが自分のお店をアピール

懇親会 ジャンケン大会で温泉券をゲット

懇親会では、ジャスマッククラブの温泉券獲得をめざし、ジャンケン大会が行われました。見事勝ち抜いて豪華景品を獲得した参加者は「参加して良かった。たいへんな時代ですが、今日は元気になれました」と感想を語っていました。